

提出書類一覧

No	書類名等	大規模修繕	チェック
1	様式1 大規模修繕要望総括表	○	
2	様式2 大規模修繕概要書	○	
3	様式3 整備に関する調書	○	
4	現況及び改修箇所が分かる図面 (位置図・平面図・立面図)	○	
5	大規模修繕施設の建物の全部事項証明書	○	
6	現況及び改修箇所が分かる写真	○	
7	工程表	○	
8	法人の決算書 (直近2年分)	○	
9	大規模修繕希望者の預金残高証明書 (自己資金額を有していることが分かるもの)	○	
10	寄付予定者の預金残高証明書 (寄付金額を有していることが分かるもの)	寄付があれば ○	
11	融資実行予定者(金融機関を除く)の預金残高証明書 (融資額を有していることが分かるもの)	融資があれば ○	
12	金融機関との打合せ記録等 (融資額と融資が可能であることが分かるもの)	融資があれば ○	
13	借入金償還計画等一覧 (本修繕計画に係る借入金の償還計画及び 既借入金がある場合は借入金の一覧)	融資又は借入金があれば○	
14	整備予定地の実情を加味した避難確保計画・避難訓練の実施記録の写し (新設の場合は、整備予定地の実情を加味した避難確保計画のみ)	○	
15	非常災害対策計画、業務継続計画(BCP・災害、感染症)の写し	○	
16	令和4年度から6年度までの国・県・市等による監査結果(運営指導を含む)がわかる資料	○	
17	工事見積書	○	

整備(大規模修繕)要望の評価・選定について

1 評価基準(特養大規模修繕:100点)

(1) 施設建物

No	評価項目	評価基準	配点	備考
1	築年数	2026年4月時点の築年数(法定耐用年数に対する経過年数等を評価。複数棟が修繕対象となっている場合は、最も古い棟を評価)	60	
2	大規模修繕工事内容の構成比	大規模修繕全体工事費に対する「施設の一部改修(外壁・屋上防水等工事)」の構成比率。	10	注
3	土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域・水防法等に基づく浸水想定区域等(災害イエローゾーン)	該当の有無を把握し、災害イエローゾーンの災害想定により想定される被災リスクに対して、被害の防止・軽減のための対策及び迅速な避難を可能とするための施設・設備上の対策が実施される計画及び被災リスクへの対策が記載される計画を作成し、避難訓練を実施しているか。	10	注
合計			80	

(2) 資金関係

No	評価項目	評価基準	配点	備考
4	負債比率の妥当性	負債比率の額は妥当か。	5	
5	借入金調達の確実性	借入金が確実に調達できるか。	3	注
6	自己資金(寄付金含)の調達の確実性	自己資金(寄付金を含む)が確実に確保できるか。	3	注
合計			11	

(3) 計画推進体制

7	大規模修繕スケジュールの妥当性	整備計画のスケジュールは、着工に必要な手続き完了予定日を記載し、必要な工事期間を見込んでいる等の実現可能なものとなっているか。	3	
8	工事期間中の入居者の処遇	安全面、心身の状況、及び居室の状況等について具体的な計画が策定されているか。	3	
合計			6	

(4) 運営(サービスの安定性)

9	当該施設の監査指導による監査上の所見	令和4年度から令和6年度までにおける高齢者福祉施設の国・県・市等による監査指導結果に重大な違反や問題はないか。又は監査指導結果に指導及び指摘事項があった場合は、改善がされているか。	3	注
合計			3	

注：別記に応募のための要件があるので注意すること。

2 選定

(1) 合計点数の上位の計画から順に選定する。

ただし、同一法人から複数の応募があった場合、2位以下は10点減点する。

(2) 合計点数が同点の場合、以下の計画を優先して選定する。

施設種別	選定順位
大規模修繕	建築年月日が早い順

公募スケジュールの目安について(大規模修繕分)

日程	特養	
	県介護保険課	事業者
R7.3末	公募受付開始	
R7.5末		大規模修繕計画提出期限
R7.6	奈良県社会福祉法人等審査会において選定	
〽		
R7.9		
R7.10		
	選定結果通知	
R8.4		整備計画書提出
	補助金内示	
		工事入札
		補助金交付申請
	補助金交付決定	
〽		
R9.3		竣工
	補助金完了検査	
		補助金実績報告
R9.5		
	補助金支払	

注:本スケジュールは、目安を示したものです。個々のケースにより、スケジュールが前後する場合があります。